

ミュージックフェスタなら2019

今年度、奈良県ミュージックフェスタならに応募した中の20校の学校に選ばれ、6月7日(金)世界で活躍するウクレレパフォーマー鈴木智貴さんにウクレレの演奏を聴かせて頂きました。0歳児から5歳児の子ども達、保護者(希望者)、未就園児親子が参加し、のどかな感じや情感たっぷりのウクレレの音色を楽しみ、またクイズや楽しい話術で時間の過ぎるのも忘れ聴き入っていました。参加できなかった保護者の方も、降所時には子ども達に「どうだった?」と様子を聞かれ関心を持たれていました。



3・4・5歳児

ウクレレの演奏は、子どもたちに馴染みのある曲「さんぽ」や童謡「犬のおまわりさん」の曲から始まり、子どもたちも一緒に歌って演奏会は楽しい雰囲気になりました。U.S.Aの曲では、ダンスをして大盛り上がり!鈴木さんが世界チャンピオンを獲得された時の曲やウクレレ定番のハワイアン曲の演奏もあり、子どもたちは聴き入っていました。演奏の合間には、大きさや素材の違うウクレレの紹介、ウクレレが発祥したハワイ州の国旗はどれ?などウクレレに関心が持てるようなクイズもあり、色々な刺激を受けている子どもたちでした。



0・1・2歳児

ウクレレに興味を持ち「なんだろう?」と最初はじっと見ていましたが、心地良い音の響きに安心し曲が終わると大きな拍手をして喜んでいました。3, 4, 5歳児が曲に合わせてうたったり踊ったりする姿も楽しそうに見つめ自分達も体を揺らしたり拍手をしたりと体全体で音楽を楽しんでいました。



最後は、5歳児が鈴木さんに代表してことばと歌で感謝の気持ちを伝えました。



「楽しい演奏をありがとうございました」とお礼を伝え、感謝の気持ちを込めて「さんぽ」を歌いました。少し緊張気味な表情をしていましたが、歌い終わった後は、安堵感と達成感で表情が緩み、年少の子ども達も年長児の迫力に「すごいな!という眼差しで見つめていました。